

# ES/1 NEO

MFシリーズ

## V05L22R1

### Release News Letter

# XSPシステム

## 目次

### 【お知らせ】


ES/1 NEO MFシリーズのサポートについて  
PC製品 サポート終了のお知らせ

### 【HOST】

資源使用量比較一覧

### 【PC】

リリースニュースレター機能一覧 プログラム別	...	1
リリースニュースレター機能一覧 カテゴリ分類別	...	2
Performance Navigator	...	3

 株式会社 アイ・アイ・エム

本リリースニュースレターは、V05L22R1 のリリース内容をまとめたものです。過去のリリース内容につきましては、プロダクトメディア (x:¥Rnl) 内のレターをご参照ください。

# 改版履歴

---

日付	版数	内容
2024/2/1	1	V05L22R1 リリース

# ES/1 NEO MFシリーズのサポートについて

各バージョンの通常サポート期間はリリースより30ヶ月間です。

バージョンはバージョン、レベル、リビジョンからなり、レベルを基準とします。後継リビジョンのリリースに伴い、旧リビジョンのサポートは延長されます。



図. 製品ライフサイクルのイメージ

## <バージョン(バージョン・レベル・リビジョン)の確認方法>

ES/1 実行ログにて確認できます。

例) V05L21R3 の場合

**V 0 5 L 2 x R x**

バージョン レベル リビジョン

```
LICENSEE ----- TRIAL USER
EXPIRATION DATE ----- 2024/4/30
VERSION/LEVEL/REVISION --- 05.22.01
```

## <今後のサポート予定>

今後のサポート期間について、お知らせします。

バージョン	リリース時期	サポート終了予定時期
V05L22R1	2024年2月	2026年8月31日
V05L21R3	2023年2月	2025年8月31日
V05L21R2	2022年2月	2025年8月31日
V05L21R1	2021年10月	2025年8月31日

## <通常サポート中とサポート終了後の違い>

サポート終了後のバージョンも継続してご利用いただけます。

但し、不具合に対応した修正パッチは、最新リリースまたはサポート期間中のバージョンに対してのみの提供となります。サポート終了後のバージョンをご利用中に発生した不具合の対応については、原則として最新バージョンに対応した修正パッチを提供させていただきます。

	サポート期間中	サポート終了後
当該バージョンの継続使用	可	可
製品の使用方法に関するご質問	可	可
不具合発生時の調査	可	可※
不具合修正パッチの提供	可	不可

※ナレッジベースでの調査となります。

## <バージョンアップのお願い>

通常サポート期間を終了したバージョンについては、限定的なサポートのみの提供となります。最新バージョンへのバージョンアップのご検討をお願いいたします。

# PC製品 サポート終了のお知らせ

現在、MF-eASSIST でサポートしています次のオペレーティング・システム、アプリケーションを、下記の期日でサポート終了とさせていただきます予定です。

## <サポート終了オペレーティング・システム>

Microsoft® Windows® Server 2012	サポート終了時期：2024年10月末
Microsoft® Windows® Server 2012 R2	サポート終了時期：2024年10月末

## <サポート終了アプリケーション>

Microsoft® Excel2013 / Word2013 .NET Framework 4.5.2	サポート終了時期：2024年4月末
---	-------------------

V05L22R1 では、MF-eASSIST の対象環境は次の通りとなります。

## <オペレーティング・システム>

Microsoft® Windows® Server 2012 (2024年10月末まで)  
Microsoft® Windows® Server 2012 R2 (2024年10月末まで)  
Microsoft® Windows® 10  
Microsoft® Windows® Server 2016  
Microsoft® Windows® Server 2019  
Microsoft® Windows® Server 2022  
Microsoft® Windows® 11

## <アプリケーション>

Microsoft® Excel2013 / Word2013 (2024年4月末まで)  
Microsoft® Excel2016 / Word2016  
Microsoft® Excel2019 / Word2019  
Microsoft® Excel2021 / Word2021  
Microsoft® 365 Apps (Office®365)

Microsoft Edge  
Google Chrome  
.NET Framework 4.6.2 以上

## ES/1 NEO MFシリーズ V05L22R1 資源使用量比較一覧

本資料は、ES/1 NEO MFシリーズ V05L22R1 と、以前のリリース（V05L21R3）との資源使用量比較一覧です。  
各項目の意味は以下の通りです。

CPU		以前のリリースと比較し、CPU時間が1割以上増加することがある場合、●としています。 この結果は、入力されるデータにより異なります。
STG	本体	以前のリリースと比較し、使用仮想記憶域が増加した量を示します。 この結果は、入力されるデータには関係ありません。
	データ	以前のリリースと比較し、上記本体の増分以上に使用仮想記憶域が増加することがある場合、●としています。 この結果は、入力されるデータにより異なります。

		V05L21R3 vs V05L22R1		
		CPU	STG	
			本体 (KB)	データ
MF-XSP	CPECNVRT	—	4	—
	CPEXSPCV	—	—	—
	CPEPRT00	—	—	—
	AIMPRT00	—	—	—
	AIMTRCOO	—	—	—
	JOBDSNOO	—	—	—
	HIBICHKO	—	—	—
	AVMPRT00	—	—	—
MF-MAGIC for XSP	CPEDBAMS	—	—	—
	BOXSYS00	—	—	—
	BOXAIM00	—	—	—
MF-SCOPE for XSP	JOBEXE00	—	—	—
	JOBTRC00	—	—	—
	JOBGRPOO	—	—	—
	JOBXSPMO	—	—	—
	JOBRDBOO	—	—	—
MFシリーズ 支援ライブラリ	CPEDASDO	—	—	—
	PAGPRT00	—	—	—
MF-eASSIST	PNAVICEC	—	—	—
	PNJOBXSP	—	—	—
	PNAVIVSP	—	—	—

※本体の使用仮想記憶域の増加が大きい場合、該当の箇所に色を付けて表示します。

例.	MF-XSP	CPEPRT00	—	124	—
		AIMPRT00	—	4	—

- 注意：(1) 本資料は弊社環境 (IBM環境) での結果に基づいています。環境により異なる場合がありますので、参考資料としてください。  
(2) 実行時に仮想記憶領域不足が発生する場合、OVER16機能をご使用ください。  
(3) CPECNVRTへの先行更新をCPEXSPCVにも反映した為、CPEXSPCV本体の使用量が増加しました。

【OVER16機能 指定方法】 実行するプロセッサのJCLに次のような指定を追加してください。  
REGIONサイズの指定は、お客様の環境に応じて変更してください。

¥CPESHELL EX CPESHELL, RSIZE=64M, OPT=DUMP	<=追加・変更
¥PRGLIB FD PRGLIB=DA, FILE=CPE. LOAD	
¥SYSPRINT FD SYSPRINT=DA, VOL=WORK, TRK=(5, 1), SOUT=OUTCLASS	
¥PARA PARM	<=追加
¥CPEPARM FD CPEPARM=*	<=追加
OVER16=CONVERTWORK	<=追加
OSTYPE=XSP	<=追加

OVER16機能の詳細につきましては「ES/1 NEO MFシリーズ 使用者の手引き 共通編 (IBM / 富士通 / 日立システム)」  
「3.3.2 OVER16機能」をご参照ください。

## 【PC】機能一覧 プログラム別

プログラム	分類	項番	項目	参照ページ	記事番号
Performance Navigator	拡張	1	Microsoft®365 Apps環境への対応	3	522-151
	不具合	2	Excelグラフが削除されない	4	522-152

## 【PC】機能一覧 カテゴリ別

### 拡張一覧

プログラム	分類	項番	項目	参照ページ	記事番号
Performance Navigator	拡張	1	Microsoft®365 Apps環境への対応	3	522-151

### 不具合一覧

プログラム	分類	項番	項目	参照ページ	記事番号
Performance Navigator	不具合	1	Excelグラフが削除されない	4	522-152

# Performance Navigator(拡張)

## 522-151. Microsoft®365 Apps 環境への対応

Microsoft®365 Apps に対応しました。対象となる更新チャンネルは次の通りです。

<更新チャンネル>

チャンネル	バージョン	ビルド	サービス開始日	サービス終了日
半期エンタープライズチャンネル	2208	15601.20456	2023/1/10	2024/3/12
	2302	16130.20694	2023/7/11	2024/9/10
	2308	16731.20504	2024/1/9	2025/3/11



# Performance Navigator(不具合)

## 522-152. Excel グラフが削除されない

### 【現象】

報告書テンプレートの設定で HTML 形式の報告書のみが選択されている場合、Excel グラフファイル(.xlsx)と Word 報告書ファイル(.docx)は不要です。その為 HTML 形式の報告書と Gif イメージ形式グラフの作成が終了したらファイルを削除します。しかし次の条件を満たす場合、本来削除されるべき Excel グラフが削除されずに残り続けていました。

### <発生条件>

- ・ 抽出結果が 0 件などの理由で作成されなかったグラフがある
- ・ 「グラフ作成処理失敗時も処理を続行する」オプションが有効になっている

### <発生条件時の挙動例>

- ・ テンプレート登録済み 100 グラフのうち 50 グラフ目が作成に失敗している場合、1~49 のグラフファイルは削除されるが、51~100 のグラフファイルが残る

### 【原因】

プログラムのロジックミスです。

### 【対処】

グラフファイルの削除を最後まで実施するようにしました。グラフ作成失敗時に続行する設定となっている場合は、失敗したグラフのファイルがダミーで生成されますが、こちらも削除されます。